

**東部知多衛生組合
ごみ処理施設設計施工監理業務委託**

プロポーザル審査講評

平成27年7月

東部知多衛生組合ごみ処理施設設計施工監理業務委託

プロポーザル審査委員会

目 次

1	審査の進め方	1
(1)	審査の目的	1
(2)	ごみ処理施設設計施工監理業務委託プロポーザル審査委員会	1
(3)	審査委員会の開催状況及び選定経過	2
(4)	審査の方法	3
2	審査の結果	4
(1)	一次審査	4
(2)	二次審査	4
(3)	価格審査	4
(4)	評価	5
3	総評	6

1 審査の進め方

(1) 審査の目的

東部知多衛生組合（以下「組合」という。）は、新たなごみ処理施設の整備に向けて事業進捗を図ってきた。平成24年度のごみ焼却施設技術検討委員会において、導入するごみ処理方式の検討がなされ、「シャフト炉式ガス化溶融方式」が選定され、平成25年度には基本設計等を作成、平成26年度には組合の施設整備における基本方針に基づくごみ処理施設建設工事最終発注仕様書を作成したうえで、東部知多衛生組合ごみ処理施設建設工事を発注した。

本業務は、新たな施設の運営後を見据えた整備を図るうえで、当該工事の設計・施工を適切に監理することを目的としており、受託者に対しては、信頼性、技術力及び課題解決力が要求される。これらの要求事項に対し、価格のみによる競争では所期の目的を達し得ないため、公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を選定するものとし、設計・施工監理に関する技術及び参考見積額により評価することとした。

(2) ごみ処理施設設計施工監理業務委託プロポーザル審査委員会

優先交渉権者の選定に際しては、厳正かつ公平に行うため、ごみ処理施設設計施工監理業務委託プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置した。審査委員会は、提出された技術提案書について審査を行った。

審査委員会の構成委員は、下記のとおりである。

【審査委員会】

委員長	藤井 敏夫	(元)愛知県環境部 部長
副委員長	木學 貞夫	大府市市民協働部 部長
委員	坪野 順司	豊明市経済建設部 部長
委員	成田 昭二	東浦町生活経済部 部長
委員	新美 清司	阿久比町建設経済部 部長
委員	加藤 博之	東部知多衛生組合 総務課 課長補佐
委員	久野 尚志	東部知多衛生組合 業務課 課長補佐

(3) 審査委員会の開催状況及び選定経過

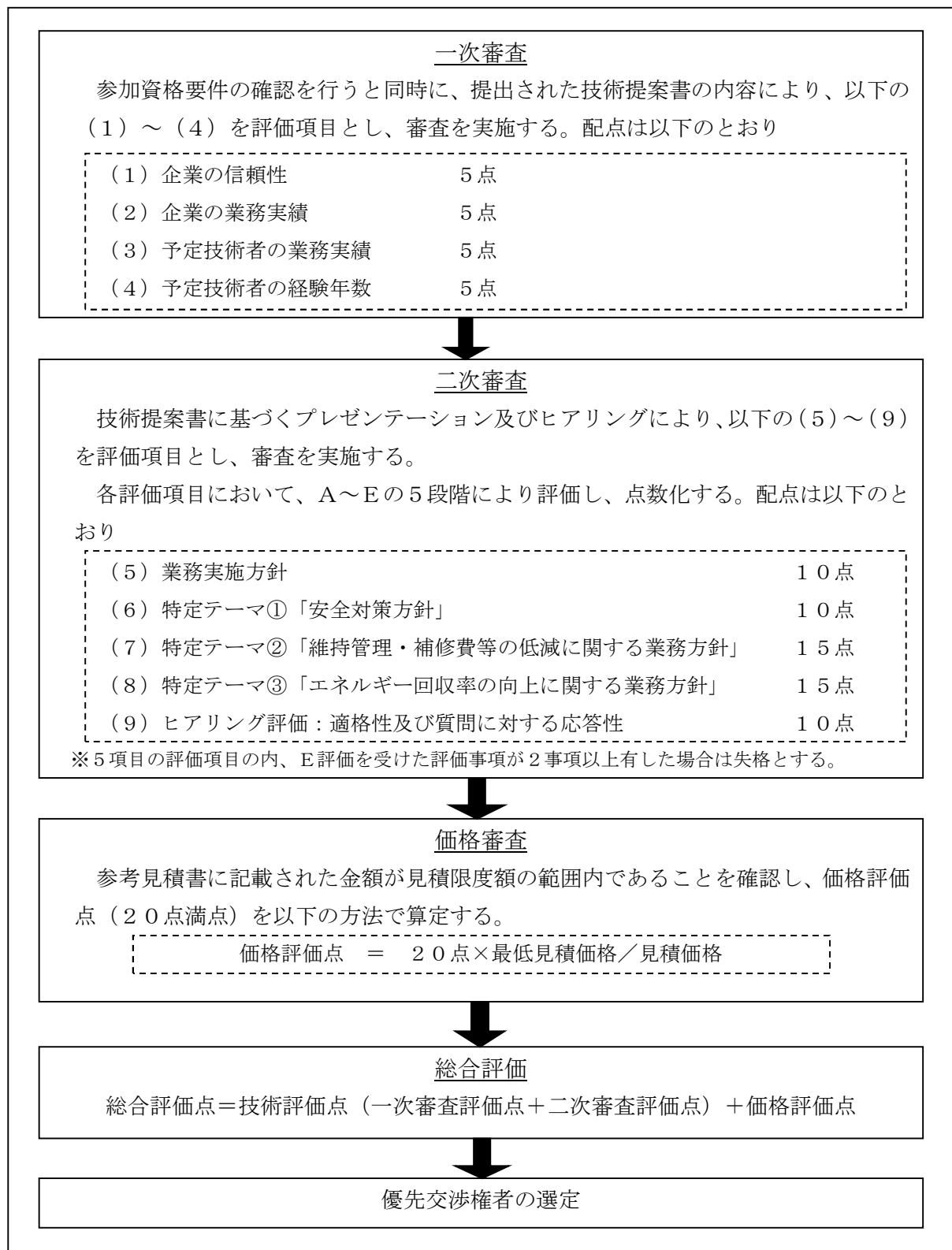
審査委員会の開催及び優先交渉権者の選定に係る経過は、以下のとおりである。

平成27年4月17日	第1回審査委員会 (委嘱状交付、正副委員長選出、「会議の公開」について、「業者選定までのスケジュール」について、「参加資格要件の設定」について、「技術提案の評価項目と配点」について)
平成27年4月23日	プロポーザル実施公告、実施要領等の公表
平成27年5月8日	参加表明書の提出期限
平成27年5月12日	プロポーザル実施要領等に対する質疑書の受付期限
平成27年5月22日	技術提案書(一次審査用)の提出期限
平成27年5月26日	一次審査(参加資格要件審査、技術提案審査(一次審査用))の実施
平成27年5月26日	第2回審査委員会 (参加資格要件審査及び技術提案審査(一次審査用)の結果確認、二次審査提出要請者の承認)
平成27年5月29日	一次審査結果の通知
平成27年6月23日	技術提案書(二次審査用)の提出期限
平成27年7月1日	二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)の実施
平成27年7月1日	第3回審査委員会 (技術提案審査、価格審査、優先交渉権者の選定)

(4) 審査の方法

審査委員会による審査は、技術提案審査（一次審査及び二次審査）と価格審査に分けて実施する。なお、実施要領等に基づく審査の流れは、以下のとおりである。

【審査の流れ】



2 審査の結果

(1) 一次審査

1者から参加表明があり、参加表明者が実施要領に示す参加資格を有していることを確認した。

参加表明者から提出された技術提案書の内容をもとに、実施要領等に示す審査基準に沿って審査委員会で採点した結果、組合が求める要求水準は十分満たしていることから、二次審査書類の提出要請者（以下「提出要請者」という。）として選定した。

参加表明者	(1)	(2)	(3)	(4)	(点)
	企業の信頼性	企業の業務実績	予定技術者の業務実績	予定技術者の経験年数	合計 (一次審査評価点)
八千代エンジニアリング株式会社 名古屋支店	4.00	4.00	4.00	4.00	16.00

(2) 二次審査

提出要請者の技術提案書に基づく20分以内のプレゼンテーション及び質疑応答をもとに、実施要領等に示す審査基準に沿って、審査委員会で合議・採点した。

提出要請者	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(点)
	業務実施方針	安全対策方針	維持管理・補修費等の低減に関する業務方針	エネルギー回収の向上に関する業務方針	適格性及び質問に対する応答性	合計 (二次審査評価点)
八千代エンジニアリング株式会社 名古屋支店	7.50	7.50	7.50	11.25	7.50	41.25

(3) 価格審査

提出要請者の参考見積書について、記載された金額が見積限度額の範囲内であることを確認したうえで、価格評価点を算出した。

提出要請者	見積金額	価格評価点 [20点×最低見積価格/見積価格]
八千代エンジニアリング株式会社 名古屋支店	145,000,000円（税抜金額）	20.00

注) 見積限度額は145,009,000円（税抜金額）

(4) 評価

技術評価点（一次審査評価点＋二次審査評価点）に価格評価点を加えて総合評価点を算出した。委員会による意見を踏まえた評価の結果、「八千代エンジニアリング株式会社 名古屋支店」を優先交渉権者として選定した。

(点)

提出要請者	技術評価点 (配点80点)	価格評価点 (配点20点)	総合評価点 (合計100点)
八千代エンジニアリング株式会社 名古屋支店	57.25	20.00	77.25

3 総評

ごみ処理施設の整備においては、「安全・安心で信頼される施設」、「環境に配慮した施設」、「循環型社会及び低炭素社会形成の拠点となる施設」及び「費用対効果を考慮した経済性に優れた施設」を基本方針としている。

本業務に求められる成果は、基本方針に基づき、コンサルタントの知見、技術力、本施設建設についての理解度等を活かし、工事請負者の技術提案に加え、建設工事発注仕様書の性能要件を満たしたより良い施設整備が図られるよう施工監理することである。そのためには、業務全般にわたりしっかりとした管理体制を確立し、実施設計の段階から新施設の稼働（試運転）も含め、引き渡しに至るまで、安全かつ適切に業務が遂行できることが求められる。また、施設の運営後のランニングコストの縮減やエネルギー回収率の向上が図られなければならない。

審査委員会では、審査にあたり、本業務で求める成果が達成できるよう、シャフト炉式ガス化溶融炉方式のごみ処理施設設計施工監理業務に精通し、効率的に業務遂行が図れ、信頼性、技術力及び課題解決力に優れた優先交渉権者を選定することを、各委員が共通した認識を持ったうえで評価を行った。

以上の点を踏まえ、慎重に審査を行った結果、八千代エンジニアリング株式会社 名古屋支店の提案は、本業務に対する理解度が高く、かつ、完成度が高い提案となっており、総合能力、期待度が高いと評価し、優先交渉権者として選定した。一次審査では、「企業の業務実績」や「予定技術者の業務実績」などすべての項目が高いレベルにあり、企業の信頼性が高いと評価した。二次審査での技術提案は、これまでの実績と蓄積された経験やノウハウに基づく優れた提案となっており、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると評価した。

審査委員会としては、今後、組合と当社が良好なパートナーシップを構築するとともに、本業務を実施するにあたり、次の点に配慮するよう組合が当社に対し明確に提示し、業務遂行されることを要望する。

- ① 既存施設を稼働しながら建設工事を施工するため、工事中における施設利用者、見学者等への安全対策や、緊急時の対応に万全を尽くすこと。
- ② 現在計画している公設公営方式（運転委託）を見直すことでコスト縮減が図られることも想定されるため、積極的にサポートを行うこと。
- ③ 循環型社会形成推進交付金を始め、建設工事に関する国の交付金制度を有効に活用できるように、積極的なサポートを行うこと。

平成27年7月

東部知多衛生組合ごみ処理施設設計施工監理業務委託プロポーザル審査委員会

委員長 藤井 敏夫